

全国大会
出場

令和4年度九州地区高等学校農業教育研究大会
並びに第68回全国高等学校農場協会九州支部
大会

【第1分科会 発表要旨】

テーマ：「農業生産と栽培環境の関係について思考を深めていく生徒を育てる学習指導」

—大学と連携したスマート農業の活用による栽培環境データの読み取りと振り返り活動を通して—

発表者 福岡県立糸島農業高等学校 主幹教諭 牛島正典

本校の牛島正典先生は福岡県代表として九州大会に出場し、**最優秀**の成績を収め、全国9ブロックのうち全国大会発表者4名の1人に選ばれて『令和4年度第59回農業教育研究協議会(全国大会)』に出場しました。

コメント：今後の農業教育の在り方について考えていく上で、大学と連携したセンシングシステムによる科学的に可視化した農業を取り入れました。

全国で本校の取り組みについてしっかり発表し、評価を受けてきます。



芸術鑑賞会「津軽三味線 あべや」

津軽三味線全国コンクールで名を馳せる若手奏者を中心とした津軽三味線民族音楽ユニットの『あべや』さんをお招きし、芸術鑑賞会を実施しました。メンバーの中心となる阿部金三郎、銀三郎兄弟は、全国コンクールで優勝経験を持つ実力の持ち主。そのテクニックもさることながら、巧みな話術と兄弟の掛け合いに会場は笑いの渦に巻き込まれ、とても楽しい芸術鑑賞会となりました。プロの民謡歌手と生徒たちの拍手や掛け声のコラボも素敵な経験になりました。



二学期は既に特集した創立百二十周年行事や糸農祭をはじめとし、さまざまな行事が行われました。生徒たちの学びや活動の一端をお知らせいたします。



福岡県立糸島農業高等学校
～「いのち」に学ぶ～
TEL 092(322)2654
FAX 092(323)5924

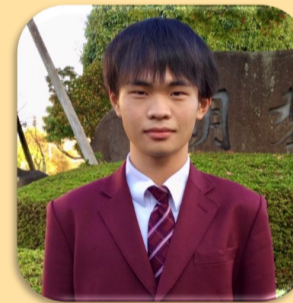


二学期行事総集編

生徒会長・農業クラブ会長選挙

十一月十一日に実施された選挙では、生徒会長には前年度に引き続き二年四組田中 燎さん(写真上)、農業クラブ会長には藤春さんの後を受けて二年一組梁瀬 輪さん(写真下)がそれぞれ候補補し、信任多数で選出されました。それぞれ公約に掲げた理想を実現するために、頑張っていく決意ですので、皆さん協力をお願いします。

なお、今回の選挙は、議員選挙などで使用される投票箱をお借りし、実際の選挙さながらの投票や集計を行い、時間はいつもよりやや長くかかりましたが大変良い経験になりました。



修学旅行

昨年、一昨年と本当に残念な思いで断念せざるを得なかった修学旅行ですが、三年ぶりに実施することができました。行き先は長崎県を中心とした近場の修学旅行でしたが、有意義でとても楽しく、満足感の高い旅行となりました。実施計画に携わった学年主任のプレッシャーは相当なものでしたが、雨の予報をひっくり返して全行程好天というミラクルを起こしました。宿泊施設や食事も最高で、病人も極めて少なく、修学旅行が成功裏に終わったのは、現地でガイドをしていただいた方々、講師の先生、吉本興業のとにかく明るく、安村さん、ホテルの方々、旅行者の皆様のご協力とこ



クラス別研修



長崎市内観光



軍艦島



ハウステンボス



山田堰

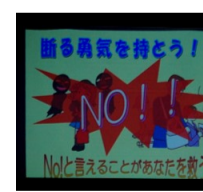
冬の農産物販売会

十二月十七日、寒風吹きすさび、みぞれも混じる中、駐車場係から、店の設営、商品の準備販売まですべてを二年二組農業経済科の生徒たちの手で行う農産物販売会は例年通りの活況を呈し、人気商品は早々に売り切れてしまうほどでした。参加した生徒の皆さんお疲れさまでした。購入に来ていただいた保護者の皆様、地域の方々、ご協力ありがとうございました。



薬物乱用防止講演会

十一月十五日、中央サポートセンターから講師の先生にお越しいただき、薬物の恐ろしさや薬物に関わることの危険性を改めて学び、今後の人生でせつたい薬物に関わらないという思いを新たにしました。



進路説明会

十二月十日、多くの大学、短大、専門学校の先生方をお招きし、各学校の説明や案内をしていただき、個別の質問にも答えていただきました。保護者と生徒が一緒に参加できる年一回の企画で、これを契機に自分の進路実現に向けて向き取り組んでもらいたいと思います。



一年生上級学校訪問

十二月十五日、貸し切りバスに乗って進路別に分かれ、大学、短大、専門学校などを訪問し、いろんな体験や勉強をしてきました。



修学旅行事前指導

十月二十五日、修学旅行に向けて指導の一環として本校生も多く就職する株式会社ピエトロから社人の方々にお越しいただき、現場で感じる思いや就職に向けた心構え、また高校生へのメッセージなど様々な角度からお話をさせていただきました。

